

京都成安学園 学園報

SEIAN

VOL.

9

発行日 | 令和9年9月1日

発行者 | 学校法人京都成安学園 理事長 小林 徹

編集 | 学校法人京都成安学園 法人本部

〒520-0248 滋賀県大津市仰木の里東4-3-1

Tel. 077-574-2111(代表) Fax. 077-574-2120

E-mail. houjin\_soumu@seian.ac.jp Web. www.seian.ac.jp

デザイン | 外山 央

撮影 | 澤田 華

成安造形大学



SEIAN  
100th

学校法人京都成安学園  
創立100周年

## 理事長挨拶

### 次なる百周年に向けて

学校法人京都成安学園は、昨年度に創立100周年を迎えることができました。これも、多くの皆様方のご支援とご協力の賜物であると感謝いたしております。学園創立者である瀬尾チカをはじめ、設立から今日まで学園の運営に関わってこられた多くの方々も大変お喜び頂いているものと考えております。

コロナ禍の中での100周年でしたので、記念式典など多くの行事や大学の新棟建設などの事業が中止や延期を余儀なくされました。

そんな中において、成安幼稚園の新園舎の建設は予定どおりに進めることができ、温かみ溢れる木造の園舎が完成いたしました。「令和ひだまりの棟」と名付けたこの園舎は、令和2年度の保育証書授与式から使用しています。

一方、実施を延期していた大学のクリエイティブキャンパス計画ですが、新棟の建設こそ当面の間凍結することになりましたが、エントランス付近の改修事業は、通学バスの停車位置を含めより安全で整然とした、大学の正門として相応しいものに生まれ変わるべく、大学構内の作品設置とあわせて本年度に実施を予定しています。

ところで、このコロナ禍での100周年を機会に大きく変わろうとしているのが、教学の在り方ではないかと思えます。従来の方針に加えて、デジタル技術や通信技術の進歩もたらす新たなコミュニケーションや学びの方法が、教学のスタイルを変え始めています。社会がこうした技術の利便性や効率性を認識し、その有用性を共有したことで、今後この流れは変わらないのではないのでしょうか。それぞれの良さを十分に認識した上でどのように融合させていくのか、私たちの模索はもう始まっています。

さて、次は100年後の創立200周年です。もう既にスタートを切っています。社会は、大きく変化を遂げようとしています。環境問題や社会の分断の問題、

少子高齢化の更なる進展など、地球規模、国家単位で起きていることから、私たちの身の回りの出来事まで、学園や設置校を取り巻く状況は日々刻々と変化しています。

こうした中で、社会や時代の変化とともに変わっていく、変えていくことはもちろん大切ですが、学祖 瀬尾チカが学園運営の指針としていた「誠と熱」の精神、そして厳しさとともに常に優しさ溢れる眼差しを他者に全力で注いできたその姿勢は、私たちがこれからも持ち続けなければならない大切なものであると言えます。私は、こうした揺るぎない信念をしっかりと継承し、来たる創立200周年を後世の方々が祝福してくれることを期待しております。引き続き、皆さまからのご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



令和3年9月  
学校法人京都成安学園  
理事長 小林徹

## 学校法人京都成安学園創立100周年記念事業

### 記念事業の中止について

国内外における新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、令和2年度に予定しておりました学校法人京都成安学園創立100周年記念事業は令和3年度に変更して実施することといたしておりましたが、未だ収束の見通しが立たないことなどから、記念式典・レセプション、ホームカミングデー、記念誌の

発行は取り止めることといたしました。展覧会については、感染防止策を講じたうえで順次開催いたしておりますが、感染拡大の状況等により中止する場合があります。

### 学園創立100周年記念展覧会

#### 2021 夏の芸術月間 セイアンアーツアテンション13

#### 「fringe and fringe 縁と前髪」

本展は学園創立100周年記念展覧会として開催し、絵画に内包される「時間と経験」をテーマに展示を行いました。出展作家は、いずれも本学卒業生であり、現在教鞭も執られている小柳裕先生、中川トララ先生、馬場晋作先生です。

3人は本学で洋画を学んだ後、それぞれの視点で絵画を探求し、独自の方法论を確立してきました。会場では、彼らの作品を対比させながら、絵画に潜在

する時間と経験について考える場を作りました。

関連イベントでは、美術批評家の沢山遼氏をゲストに迎え、会場とオンラインの同時配信でトークイベントを開催しました。

また、学生が出展作家にインタビューを行い、その様子をオーディオガイドとして配信するなど、会場に足を運ばなくても展覧会を楽しんでいただけるコンテンツ作りにも力を入れました。

[2021 夏の芸術月間の報告]



小柳裕  
《Underpass》2019  
400×600mm | 油彩、麻布、パネル



中川トララ  
《迷い道のさえずり#1》2019  
260×320mm | パネルにジェッソ、顔料、メディウム  
撮影 | シュヴァーブ・トム



馬場晋作  
《転換へのアブローチ (Plumb Bom)》2019  
325×895mm | パネル、インクジェットプリント、針葉樹合板、ガラス、  
アクリル樹脂塗料

学園創立100周年記念展覧会  
2021 秋の芸術月間 セイアンアーツアテンション14  
「Re:Home」

1920年、本学の母体である京都成安学園の学祖瀬尾チカ先生は、裁縫の技術習得を通して女性の自立を促し、社会で広く活躍できる人材の育成を目指しました。それは、近代化した社会を前に「家」という枠組みに捉われない、新しい女性像を提示するための挑戦だったと言えます。それから100年、現代の私たちは「家」をどのように捉えているでしょうか。奇しくも2020年から世界中で猛威を振るうCOVID-19によって私たちの生活は一変し、「ステイホーム」や「巣ごもり需要」という言葉が生まれるなど、「家」の捉え方にも大きな影響がありました。「家」について考えることは、これからの生き方を考える上で切実な問題であり、本学園にとっては、時代の枠組み

から女性を開放しようとした瀬尾チカ先生のビジョンを、現代の私たちがどのように引き継ぐことができるのかを考えるヒントとなります。今を生きる私たちにとって「家」とは何か、様々な可能性を来場者と共に考える場を作ります。

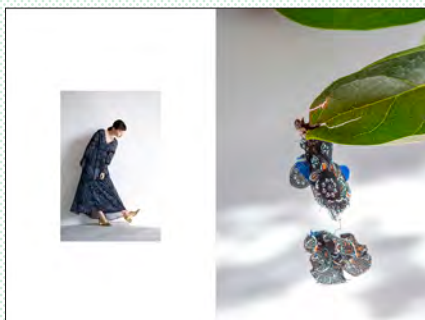
会期 | 2021年10月19日[火]–11月13日[土]

時間 | 11:00–17:00

休館 | 日・月曜 ※11/3は開館

会場 | 成安造形大学【キャンパスが美術館】

主催 | 成安造形大学・成安造形大学同窓会



Aki Inomata  
《girl, girl, girl...》2019 (モデル撮影協力 | Eisuke Asaoka)  
290×435mm 2点組 | アーカイバルビグメントプリント



ふなだかよ  
《for you—雪柳—》2013  
1089×1515mm | インクジェットプリント



岩名泰岳  
《道標 #14》2018–19  
530×455mm | 油彩、キャンパス

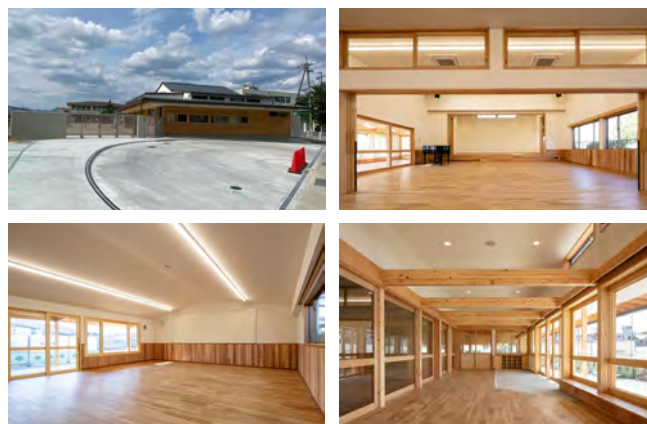
寄付金充当事業

成安幼稚園遊戯棟等建替事業が完了しました

学校法人京都成安学園創立100周年記念事業寄付金充当事業として進めて参りました成安幼稚園遊戯棟等建替事業は、令和3年6月に竣工いたしました。新園舎は木造平屋建てで、床面積は447.93㎡。遊戯室、多目的室、保育室3室、職員室、保健室などを備えています。

また、広い土間やウッドデッキが特徴的で、全体的にゆとりのある設計となっています。

新園舎の竣工に際しまして、ご寄付を頂きました多くの皆様、長期間にわたる工事をあたたかく見守って頂いた近隣住民ならびに園児保護者の皆様、設計監理、施工など本事業に携わって頂いた事業者の皆様にご心から御礼を申し上げます。なお、新園舎は「令和ひだまりの棟」と命名いたしました。



大学クリエイティブキャンパス計画

施設整備計画(新棟の建設とテラスの整備は、当面の間、実施を凍結します)

キャンパスの顔であるエントランス付近の整備を予定しています。エントランス付近は、JRおごと温泉駅から本学へのアクセスを支えているスクールバスがスムーズに往来できるように、車両の出入口を分岐します。併せて、乗降場所の位置を変更することで誰もが安全に通行できる歩車分離を実現します。また、開放的な雰囲気で魅力的なエントランスとし、スクールバスの待ち時間などを過ごせるベンチとしても活用できるようにします。

キャンパス内 作品設置

活躍する卒業生作家への依頼制作や、卒業生・在学生・教職員等学園関係者からの作品プラン募集を行い、その中から選考された作品をキャンパス内の常設作品として設置します。ユニークな野外作品等の増設で、回遊型美術館としての「キャンパスが美術館」の充実を図ります。作品の設置には記念植樹的な意味合いもあり、コミュニケーションや絆を深める機会となることを願っています。キャンパス内に設置する作品をきっかけに100年の歴史を支える在

学生、卒業生、教職員とこれから学園に入学される方々をつなぐ空間となることを目指します。



学祖 瀬尾チカと京都成安学園の100年



この特集は、学園が創立100周年を迎えたことを機に、昭和62年3月に学園が編集発行した『京都成安女子学園六〇年史』から、学祖 瀬尾チカの軌跡と学園の100年の歩みに関する記述を再編集・再構成するとともに、近年のことについて加筆したものです。

1 燃ゆるが如き向学心

学校法人京都成安学園の学祖 瀬尾チカは、明治20(1867)年12月30日、九州の西北、五島列島の北端に位置する小値賀島に、藤松家の二女として生を受けた。地元の尋常高等小学校を卒業した学祖は、柳川市の杉森女紅会(現 杉森高等学校)、佐世保裁縫女学校(現 久田学園佐世保女子高等学校)に進学。その後上京し、共立女子職業学校(現 共立女子大学)では、創設者のひとりである鳩山春子や俳人 正岡子規の妹の正岡律などから教えを受け、同校卒業後は、当時、洋裁教育の先駆けであった和洋裁縫女学校(現 和洋女子大学)でも勉学に励んだ。女子の教育に消極的な風潮で満ち溢れていたこの時代、無断であったと伝えられているこの上京は、学祖の20幾歳での燃ゆるが如き向学心がいかほどであったかを物語っている。そして、これらの学校は、いずれも女性の手によって創設されたものであった。帰郷後、学祖は瀬尾幸吉氏と結婚し瀬尾チカとなった。24歳の頃であった。しかしながら、ほどなく夫は急逝、学祖は幼な子を抱え、四国 徳島県に渡り教鞭を取った。

生誕

学祖生誕の地、長崎県の小値賀島は、九州の西北、東シナ海上に浮かぶ五島列島の北端に位置し、その景観は西海国立公園のなかでも殊に勝れている。黒潮の支流対馬海流に洗われる島で、この近海には、昔無数の鯨が沖を通過し、回遊魚の好魚場であるだけでなく、屈曲の多い島々の磯には海藻類が繁茂し、魚介の繁殖するところである。京都成安学園の設立者(学祖)瀬尾チカは、美しい豊饒な海に浮かぶ小島に生まれた[小値賀町郷土誌]。捕鯨業などを営んでいた藤松家は、五島地方屈指の旧家であり、素封家であった。しかし、明治になって破産の憂き目にあい、その最も苦しい時代に藤松チカは誕生した。



学祖 瀬尾チカの生家(平成25年)



学祖の故郷小値賀(おぢか)島の美しい海岸線(平成25年)

佐世保裁縫女学校

佐世保裁縫女学校は、明治36年1月10日、久田ワキ女史によって創設されたもので、東京裁縫女学校(現在の東京家政大学)を卒業して帰郷後、佐世保裁縫女学校を創設、古い民家を借り受けてこの地方の教育文化活動の草分けとしての第一歩を踏み出された。

藤松チカは、創立2年目の佐世保裁縫女学校に入学した。久田女史の薫育は、藤松チカの将来に重要な影響を与えたに違いない。若い女性の手による女子教育の先覚者として、また、創立して間なしの前途多難な学校経営の実際を見聞することができたことから、意味深いものがあつた。

上京

明治40年12月25日、長崎県北松浦郡柳尋常小学校訓導及び同校農業補習学校訓導として初めて教鞭をとった藤松チカであったが、明治42年2月には上京修学のため同校を退職した。東京への出立は「無断で上京」されたと伝えられている。義務教育以上の教育を不要と考え、女子に長く学問をさせることは将来のためによろしくないとする思潮が充ちており、高等小学校に進むことさえ地域に噂の花を咲かせる時代に、20幾歳の女子の上京は、燃ゆるが如き向学心がなければ、決行できなかったことであろう。

徳島県三好郡立三好実業女学校

瀬尾チカが赴任した徳島県三好郡立三好実業女学校(徳島県立辻高等学校の前身)は、吉野川の上流にして讃岐山脈のふところにあり、大正5年に創立されたばかりの学校であった。在職1か年にしてこの学校を依頼退職し、徳島を去ったのであるが、建学の意気に燃え奮励努力する校長の姿を目の当たりにしたこと、その指揮下で苦闘した生活の一切切の経験は、やがて京都成安学園創立の礎として、確実に活用されていくのであった。ことに、この学校での情操教育、「至誠を以て根本とし、勤労を以て枝幹とし、質素を以て外皮とし……」の勤労教育や実学尊重の建学精神は、瀬尾チカの信念と同一のものであった。

2 建学の地「京都」—成安裁縫学校設立

1年後に教壇を降りた学祖は建学の地「京都」に移り住み、女性に対して自活学習の機会を与えるため、京都市左京区聖護院西町の借家で「和洋裁縫手芸学院・京都シンガーマシン会社女子実業教習所」という名の私塾を開設した。大正7年、30歳の時であった。その2年後の大正9年6月21日、私塾の理念や教育内容が私立学校の要件を備えていたことから京都府の勸奨を受け、成安裁縫学校設立認可願を提出、同年7月17日に認可された。私立学校令による学校として認可されたもので、学園設立の礎石を据えた画期的な出来事であった。ここに、その後100年の歴史を刻むこととなる京都成安学園が誕生したのである。成安裁縫学校の生徒数は僅か31人であったと伝えられている。

和洋裁縫手芸学院・京都シンガーマシン会社女子実業教習所

瀬尾チカは、現在の京都市左京区聖護院西町に家を借りて転居した。この借家は2階建の長屋の一軒であった。瀬尾チカは、この家において、和洋裁縫や手芸の教授と女子に対する実業教授を始めたのである。その名称は、和洋裁縫手芸学院・京都シンガーマシン会社女子実業教習所といった。もちろん、私塾であった。この塾では、高等女学校卒業生や尋常小学校卒業生に対して、また、家庭婦人に対して、和服や洋服の裁縫や実用的な手芸を教授する傍ら、シン部の者にはミシンの使用法や実務的な副業の数々を教授して、自活学習の便を与えようとしたものであった。

私塾経営

大正9年、世界的恐慌が日本に波及、瀬尾チカの零細な私塾がこの余波をかぶらないわけではなく、生活上の苦境を打開するために日夜苦心していたが、京都市岡崎公園で開催された航空博覧会で、苦学生製の作品である飛行機の図案をミシンで刺繍したハンカチを販売することを思いつき、露天の売店を出して販売した。ハンカチの販売というあまりにもかすかな存在であったが、瀬尾チカや塾生たちにとっては、苦境を脱する活路となった。この体験は、関係者の胸に不遇の中で生き抜く姿勢を深々と刻み込んだに違いなかった。これらの自活学生らの苦境打開のための即売業は、思いがけない転機をもたらしたのである。バザーを開催するに当たり、京都府学務課の諒解を求めため、塾の内容を述べたところ、学務課では直ちに聖護院西町の瀬尾塾を視察、この和洋裁縫手芸学院ならびに女子実業教習所は私立学校の内容を具備しているの、私立学校として設立申請を必要とする旨、勧められた。この勸奨を受けたことによって、瀬尾チカは、今までの私塾から脱皮して、成安裁縫学校を設立する端緒をつかんだのである。

成安裁縫学校の設立

我が京都成安学園の誕生は、大正9(1920)年7月17日。私立学校令により成安裁縫学校設立を京都府知事より認可された日に成安の歴史が始まった。瀬尾チカは、大正9年6月21日、京都府知事馬淵鋭太郎にあて、私立女子成安裁縫学校設立認可願を提出し、同年7月17日、めでたく認可された。これは、私立学校令による学校として認可されたもので、これまでの私塾と異なり、各種学校とはいえず、我が京都成安学園成立の礎石をすえた画期的な申請



洋装姿の学祖 瀬尾チカ(大正13年)

である。成安裁縫学校設立認可願は、幸いにも京都府立京都学・歴史館に保存されている。

#### 成安の意義

成安と命名されたのは、教育家の小田垣彦三郎先生であった。校名の持つ意義とは、次のようである。

成の「成」は草木が繁るという意味で、「丁」もまた草木が栄えるという意味である。即ち、成は、草木が鬱蒼として十分に繁茂し尽くすという意味で、転じて「功卒り業就る」という意味である。

安の「安」は奥深い家の意味、「女」は娘、女性の意味である。

即ち、安は、家に女性がいれば和気藹々として一家中常に平和であるという意味である。

本学院は心身の鍛錬、誠実勤勉の美德、経済的に独立し得る実力の養成に努め、内に在りては即家庭の主婦として、良妻となり賢母となりて、家を治めてその繁栄を計り、出でては即国家の良民として、国運の進展に寄与し得る新時代の婦人を要請するを目的となせり。よって、この名ある所以なり。

#### 成安裁縫学校の位置

成安裁縫学校の位置は、「仮」と明記されているが、京都市上京区(現左京区)聖護院西町1番地と届けられているように、瀬尾チカ母子や住み込んでいる塾生たちの住居であり、かつ、和洋裁縫手芸学院と女子実業教習所の所在地であった。瀬尾チカの住居は、「大学病院東横」と称し、また、「聖護院出口」と称していたように、田中通の東側で、聖護院御殿に通じる東西の小路の南側にあった。我が京都成安学園発祥の地は、現在は何も残っていない。京都成安女子学園六〇年史編集時には、「京都市左京区聖護院西町12番地17番地合地当たり」と記されている。

#### 成安裁縫学校設立の目的

成安裁縫学校校則の第1条には、学校設立の目的を次のように述べている。「本校は、時代の進歩に伴い、最も新しき和洋裁縫及び実用的手芸の一般を教授し、併て自活学習の便を与え、兼て婦徳涵養に資するを以て目的とす。裁縫手芸を教授するだけでなく、あわせて自活学習の便を与えるという理念は、瀬尾チカの体験に裏付けられた確固たる信念であった。そして、女性が自活できる能力を身に付けることが学校教育の目的であり、女性の立場を向上させようとする女性解放の叫びであった。京都成安学園の建学の精神は、ここに明らかになっている。

### 3 百万遍校舎から相国寺校舎へ

施設の充実を条件として成安裁縫学校が認可・設立されて半年後には、左京区吉田の下阿達町の仮校舎に移転し、校名も成安技芸女学校に改称。さらにその翌年には、左京区北白川に百万遍校舎を建設、校名を京都成安女子学院に改称した。このころ、校歌(学園歌)と校章ができていた。この校名変更からは、裁縫の学校から普通教育を行う女学校となること、また、京都という地名を冠したことからは、地方の学生をも収容しようとする規模の拡張への学祖の決意が表れている。ただ、この校舎も次第に手狭となりこれ以上の拡張が困難であったことから、昭和2年、上京区今出川通烏丸東入相国寺門前町の相国寺校舎に移転し、その後の飛躍的な学園の発展の礎となるのである。



相国寺校舎(昭和2年頃)

#### 校名改称—成安技芸女学校

瀬尾チカの必死の努力によって、大正10年3月末には、生涯はじめての学校建築を完成させたと同時に、教育面において、従来の裁縫手芸関係だけの簡単な科目に加えて、普通科的な科目の充実を計ることによって、裁縫学校から女学校への脱皮を成し遂げたのである。成安裁縫学校においても、成安技芸女学校においても、「実用的」といい「実務的」という実際の技能に重きを置く思想が強調されているが、この実学を重んじる教育思想は、脈々として我が京都成安学園の現在に継承されている。

#### 学園歌(校歌)

現在、学園歌として歌われているものは、大正11年よりほど遠からぬ時代、つまり百万遍校舎時代、校名で言えば成安技芸女学校最終年から京都成安女子学院時代に制定された。残念ながら正確な制定日を確認できる資料は現存していないが、女子教育や社会教育、社会倫理化運動を行っていた希望社と密接な関係を持ちながら、制定されたことは明らかである。作詞は岩崎吉勝氏、作曲は原田君代氏によってなされた。後年、中学校、高等学校及び短期大学の男女共学の実施により歌詞の一部を変更、また、学園創立100周年を記念して歌詞の一部変更と変調を行いつつも、今日に至るまで歌い継がれている。

### 4 昭和初期の学園

令和2年、開園90周年を迎えた成安幼稚園は、昭和4年7月、昭和天皇御大典建造物大嘗宮の一部の下賜を受けて記念幼稚園の設立を申請、昭和5年に開園した。昭和7年、申請していた財団法人京都成安女子学園が鳩山一郎文部大臣から認可され、その後学校法人化するまでの間、学園の経営主体であった。鳩山大臣の母春子は、共立女子職業学校当時の恩師であったことは何かのご縁であったのだろうか。



成安幼稚園(昭和5年)

#### 校訓「誠と熱」

昭和10年10月18日の創立15周年記念式における瀬尾学園長の式辞の中に校訓の精神内容について述べたところがある。

「創立当初より、知育偏重の教育の弊を認め、知徳並進に留意し、知行合一、知則行をモットーと致しまして、国家的信念の涵養の上に、宗教的芸術的情操の陶冶の上に、なおかつ心身の鍛錬と、人として経済的に活動し得る実力養成の上に最善の努力を払って来たのでございます。すべてこれら学習と実行の上には、事の大小にかかわらず、誠と熱とをもって終始するよう毎日の生活を鞭撻いたしております。これが本学院の指導精神ともいべきものでございましょう。この精神は境遇の順逆を問わず、如何なる場合にも事を成功に導く秘訣である事を固く信じております。この精神をもって家庭の人となりましたならば、必ずや家庭の幸福繁栄をもたらし、また、例え境遇一変して独り街頭に立つ身となりましたも、自己の生活は申すまでもなく国家社会に対しまして何物かを捧げ得ることのできるものと確信いたしております。生徒をしてこの確固たる信念を養わせ、その実力を有せしむるには、只々正しき信念より迸り出づる純真なる誠と凡てのものを生かし得る所の熱そのもの生きたる模範に依るものでなければ、一片口頭に禅を説くのみにては、到底その目的を達することは望み難い事であると思うのであります。(中略)自己の貧しきを知り、その充実への努力と我荷重きを憂いて神仏へ頼りながら眼前に与えられた仕事、これ神の使命なりと信じ、また、あらゆる世の憂き事、辛き事、これ神の試練なりと感謝し、只々妻として母としての働きをこの事業へと日夜奮闘努力の連鎖

こそ、これ15か年間の私の生活でございました。この生活より進り出る所の熱誠こそ生徒指導鞭撻の力となったのではないかと思うのでございます。」

## 5 終戦—総合学園への道

昭和20年、長く続いた戦争が終わった。新日本建設のための女性の役割に思いを致した学祖は、建学の精神であった独立し得る女性の養成、女性の地位向上という課題に取り組み、京都成安中学校、京都成安高等学校、成安造形短期大学の前身となる学校を相次いで開設、総合学園へと発展していったのである。そして昭和26年、学校法人京都成安女子学園を設立した。学園創立32年目、学祖63歳の春であった。

### 京都成安中学校・京都成安高等学校の設立

昭和22年4月1日、新制中学校として京都成安中学校を設立、校長には、瀬尾チカが就任した。また、昭和23年3月31日、高等女学校として大正13年指定以来25年の歴史を有する京都成安高等女学校を廃止し、昭和23年度より全日制通常課程の新制高等学校を設置することとなり、昭和23年4月1日付で京都府知事により京都成安高等学校の設置が認可され、同日、開設された。その後、成安女子高等学校、成安女子中学校に改称した。



相国寺校舎全景(昭和54年)

### 京都成安短期大学の設立

昭和24年10月10日、財団法人京都成安女子学園理事長の瀬尾チカは、高橋荘太郎文部大臣宛に短期大学設置認可申請書を提出、昭和25年3月14日付で京都成安短期大学(被服科・修業年限2年)の設置が認可された。入学定員80名、総定員160名、学長に瀬尾チカが就任した。昭和25年3月15日付の『京都新聞』の報道によると、短期大学制度が充足した昭和25年度に開設されたものは、公立17校、私立132校、計149校で、女子大学が全体の60%を占めている。京都府関係で認可されたのは、京都成安短期大学のほかに京都外国語、光華女子、山陰、西山、同志社、平安女学院の各短期大学であった。

### 学校法人京都成安女子学園設立

私立学校法の施行により、1年以内に財団法人の組織を変更して学校法人を新たに設立することとなった。昭和26年1月10日付で認可申請書が提出され、文部大臣により昭和26年3月3日付で学校法人京都成安女子学園寄附行為が認可され、同年3月12日にその設立(組織変更による)を登記した。ここに、昭和7年設立以来18年にわたる財団法人京都成安女子学園は発展的解消を遂げ、学校法人としての新段階に入ったのである。

### 火災と復興

昭和26年、学校法人が設立され、名実共に整備された総合学園としていよいよ発展躍進が期待されたが、昭和27年1月31日未明、劫火の見舞うところとなり、校舎の約半ばを焼失する災厄に遭遇した。全学生生徒に対し、瀬尾チカ学園長は「学園の歴史は苦しいことの連続であり、その都度、誠と熱の精神によって障害を克服してきた。今度の災厄は神の試練である。この試練に耐えてこそ、学園の永遠の発展の基礎ができる。誠と熱の校訓でこの試練に克って一層立派な学び舎を再建して行こう。今日只今から復興の道を進むのだ。涙を流すときではない。さあ、立ち上がろう。」と打ち沈む生徒を励まされた。これは同時に、2年前の昭和25年の創立30周年目に短期大学の設立を実現し、いよいよ飛躍しようとする矢先、この大災厄に、ともしれば打ちひ

しがれそうな己に対する痛切な決意の表明であったかもしれない。

## 6 葬送

学校法人化の翌年に校舎の約半半を焼失する火災に見舞われ、その復興に奔走していた学祖は、昭和31(1956)年11月20日午前7時3分、68歳で急逝。鳩山一郎内閣総理大臣から女子教育に生涯を捧げた学祖を讃える弔辞が送られた。

### 学園葬

ご逝去当日、直ちに全学生生徒に対し、学園長の病状の経過結果について発表、さらにこの悲運に己を失わず学道に励むべき旨訓示がなされた。11月23日、衣笠家庭寮において遺族・近親者・学園関係者参列のもとに密葬がしめやかに執行された。昭和31年11月27日、学園の長老理事である後藤龍太郎氏を葬儀委員長、大本山相国寺管長の天津瀝生堂下以下一山の大衆総出仕の下、しめやかな中にも厳粛かつ盛大に学園葬が執行された。とくに、学園長生前の功績に対し、鳩山一郎内閣総理大臣より弔辞が贈られ、学園長の良き理解者であり協力者であった田中伊三次代議士によって代読された。学園長の功績については、学園の草創から40年に近い歴史がそのまま学祖である瀬尾チカ学園長に連なるものであり、まことに計り知れぬものがある。

### 鳩山一郎内閣総理大臣 弔辞

京都成安女子学園理事長、成安女子短期大学長 瀬尾チカ女史は、明治20年長崎県に生まれ、共立女子職業学校を卒業せられたが、大正9年京都の地に成安女子学園を創立せられました。以来実に三十有余年の長き亘り、同学園の学祖として女子の教育に身命を捧げて来られたのでありまして、女史が女子教育に尽された偉大な功績は我が国教育史上に没すべからざるものがあります。女史の積年の辛苦いよいよ実を結び、学園の基礎ようやく固く学风益々振るわんとする時突如として長逝されましたことは学園にとっては申すに及ばず我が国教育界の一大損失と申すべきであります。学園関係者各位学生諸君、今よりは一段と協力一致学園の高き使命の達成に邁進せられてもって女史の霊にこたえられんことを望みここに謹んで哀悼の意を表します。

—昭和31年11月27日 内閣総理大臣 鳩山一郎

## 7 学祖亡き後の学園

学祖亡き後の学園は、その歩みを止めることなく発展の道を歩み続け、短期大学では関西以西の女子短期大学で初めてとなる意匠科を設置、高等学校も多くの生徒が入学するなど拡充を続けた。

### 松田長三郎氏と短期大学の充実

松田長三郎氏は、明治26年11月28日生まれ。工学博士、京都大学名誉教授。瀬尾チカ前学長急逝後、鳥養利三郎元京都大学総長の推挙により理事会の懇請を受け、昭和32年2月8日に学長に就任、同時に学園理事となった。就任直後から短期大学の拡充に心を砕かれ、昭和33年全国でもユニークな意匠科を創設され、芸術系短期大学としての本学の基礎を造り上げた。意匠科は、東京を除くほか、関西にはわずかに京都工芸繊維大学と京都市立美術大学(当時)に該当科が設置されているのみで、私学はいまだこの方面を開拓せず、女子大学ではとくにその方面への着眼もなかった。松田学長は、多年の技術教育に関する造詣と達観をもって、最も社会の現実要求の高い学科の新設を計画したのである。かくて、短期大学の新たな段階は、守勢を脱して新しい運命の開拓という進取的な空気のうちに第一歩を踏み出したのである。

### 高等学校の拡充と特色ある教育

高等学校においては、昭和38年度から生徒急増期に入り、昭和40年度はピークを示し1,751名の在籍生徒を擁するに至った。高等学校進学率の著しい高まりとともに、ことに大都市ではほとんどの中学生が高等学校に進学するようになった。こうした一般的な趨勢に加えて、この時期に多数の新人教員を抱えた本校においては、とくに教師集団による「成安の教育方針」の掘り下げと新しい

方向付けの必要性が痛感された。この時期、教育方針と生徒指導などのテーマで、現職教育一教員研修が積極的に実施され、「徹底した進路指導ときめ細かな生活指導」を成安教育の基本方針として確認された。

#### 学祖胸像の設置

昭和33年5月25日に開かれた第2回京都成安女子学園同窓会において、学園創立40周年記念事業の一環として学祖の胸像を設置することが決まった。その趣意書の一部を引用すると「今は亡き瀬尾学長先生を偲び、追慕の情禁じがたく、同窓生が相寄り、鳩首協議すること数回、ついに学園正門(東)脇に先生の胸像を建立し、この学園に育った同窓生も、現に学ぶ学生、生徒もともに、折にふれ朝な夕なに、先生のご遺徳を偲び、そのご功績を称え、私達の身を省み、修養のよすがといたしたく(以下、省略)」とある。

胸像の制作者は日展評議員の松田尚之氏。昭和34年10月20日、学祖の孫の瀬尾雅也氏、宏二郎氏によって除幕された。その後、西側に移転した。現在は、成安造形大学内に設置されている。

## 8 井筒與兵衛理事長時代の学園

学園中興の祖である井筒與兵衛氏が理事長に就任すると、リーダーシップを発揮し強力に学園発展のための諸事業を推し進めて行った。短期大学の移転、四年制大学の開学などの大事業は、いずれも井筒理事長時代に成し遂げられたものである。

また、学園の歴史の中で、高等学校バレーボール部の活躍は特筆に値するものがある。昭和55年にバレーボール部が国体で優勝し三冠を達成しその名を全国に轟かせ、強豪校としての地位を確固たるものとしたのである。

#### 第6代理事長に井筒與兵衛氏が就任

井筒與兵衛(通称雅風)氏は、大正6年2月11日生まれ。昭和33年から宝永2(1705)年創業の由緒ある法衣店を継承、戦中戦後の苦難のなかを株式会社井筒の代表取締役社長として経営を拡張し、その傍らつとに風俗史とりわけ服装史の研究に当たられ、昭和26年には財団法人宗教文化研究所を設立、さらに昭和49年には風俗博物館を設立するなど、その業績は学界においても高く評価され、日本風俗史学会の重鎮として活躍されるとともに、昭和33年から昭和51まで成安女子短期大学において、服装史に関する講座を担当されていた。風俗史や服装史に関する著書も多い。平成5年の成安造形大学開学時には、理事長兼務で初代学長に就任している。

井筒理事長は、まさに学園の中興の祖として学園将来発展計画を強力に推進され、昭和55年相国寺キャンパスの自有化の達成、昭和58年宇治グラウンド整備及び学校法人京都成安女子学園校外学舎「佳淑寮」開設、昭和62年短期大学の長岡京市への移転、平成3年成安女子中学校の再開、平成5年成安造形大学の開設などの大事業を次々と計画・実現し、平成8年に逝去されるまで、学園の発展に尽力いただいた。



短期大学長岡京キャンパス(昭和63年)

#### 栄光のバレーボール部

昭和50年4月1日、南元昭治副校長が第6代校長に就任された。同時に、バレーボールクラブ顧問(監督)に就任した。学園理事にも選任され、常務理事として経営の中枢で学園発展の諸施策を推進。平成8年に井筒理事長が逝去された際には理事長代行を務めた。バレーボール部監督として、その強化指導に精力的に取り組み、昭和51年には国体優勝、昭和55年には選抜・高校総体・国体の三冠を達成するなど大いに成安の名を高めることに貢献された。永年

にわたる高校体育の振興発展に寄与した功績により、京都新聞体育功労賞を受賞されている。



高等学校バレーボール部 三冠達成(昭和55年)

#### 校訓碑「誠と熱」

相国寺校地の校門より左側に入ったところに設置され、現在では大学の聚英館横に設置されている。校訓「誠と熱」を刻んだ自然石の碑は、昭和54年度の高専卒業生が卒業記念に残したものである。校舎が一新されて新しい気持ちで充実した学校生活を送れたこと、また、学園創立60周年という学校にとって記念すべき年が卒業年度であることから、校訓碑が記念品となった。碑の除幕式は昭和55年4月7日、上御霊神社の神主によって行われた。

## 9 その後の学園

時代は流れ平成となり、平成5年に学園の悲願であった四年制大学である成安造形大学を設置したが、一方で、平成14年の短期大学、平成19年の中学校、高等学校の設置者変更というかつて経験したことのない激変が学園を襲った。誠に無念極まりない出来事であったが、この3校の歴史と教育研究の蓄積を成安造形大学と成安幼稚園が継承、学祖の志を連続として受け継いで、学園は令和2年、創立100周年を迎えた。

#### 成安造形大学開学

平成5年4月、学園にとって悲願の四年制大学である成安造形大学が滋賀県大津市に開学した。造形学部デザイン科・造形美術科の1学部2学科、入学定員は160人で初代学長には井筒與兵衛理事長が就任した。成安造形大学は、滋賀県内で唯一の芸術大学として県内はもとより広く全国から学生を集めるとともに、地域社会との連携も積極的に推進した。



大学(平成5年)

#### 設置者変更

成安造形大学の開学や短期大学の長岡京市への移転など、次々と大規模な事業を実施に移し、学園は総合学園として発展を遂げていった一方で、財政問題が持ち上がった。学園では、これまで培ってきた教育を継続することを第一義とし、かつ、学生生徒への影響を考慮した再建築を検討した結果、設置者変更という方法で学園をスリム化するとともに負債を圧縮することとなった。平成14年に、短期大学の設置者を学校法人大阪成蹊学園に変更、その後校地を長岡京市から大阪市に移転するとともに四年制大学に転換、現在では大阪成蹊大学芸術学部として大いに発展を遂げている。短期大学に引き続き、平成19年には中学校・高等学校の設置者を学校法人京都産業大学に変更した。総合大学である京都産業大学の併設校となることで、幅広く生徒の進路を保障できるようになることも視野に入れた判断であった。現在は、京都産業大学附属中学高等学校として、新しいキャンパスで素晴らしい教育を展開されている。

小寄善通(おざき よしゆき)新学長に聞く

令和3年4月に就任された小寄善通新学長にこれからの成安造形大学を中心にお話しをお聞きしました。



令和3年4月から新しく学長に就任された今の率直なお気持ちをお聞かせください。

学生さん、教職員の皆さん、一人ひとりの生活と夢、言い換えれば現在と未来を預かることになるんだという強い緊張感があり、身が引き締まる思いでいっぱいです。例えば、成安造形大学という一つの船、成安丸の舵取りを任せられるということだと思っています。実は私は10代半ばの一時期、商船大学に入学したいと思った時期がありました。結果的には裸眼視力が1.0を割ったためにその道は諦めたわけですが、学長就任にあたって、そんな若いころのことを久しぶりに思い出しました。乗客、乗員あわせて約1000名、安全、安心、快適に、できれば楽しく目的地に送り届けるというミッションが課せられた、というふうなことを思っています。目的地は大学の目的である教育、研究、そしてそれらの成果の社会への還元となるわけですが、とりわけ重要なことは学生さんの自立性、創造性を育てることだと思っています。教職員の皆さんにもご協力いただき、大変なコロナ禍のなかですが、その目的に向かって全力を尽くしたいと思っています。

学長として初めて入学式を迎えられた際、どのようなお気持ちでしたでしょうか？

昨年が学校法人京都成安学園創立100周年であったこともあり、入学式で読み上げる式辞の原稿作成にあたって、学園創立のころの社会情勢や、学祖瀬尾チカについて改めて調べてみました。式辞でも話したのですが、学園が創立された1920年の2年前、1918年に第1次世界大戦が終結し、その後ながら、日本も含め世界的に大恐慌を迎えています。また、女性の社会的・政治的地位の向上を目指し、「平塚らいてう」たちを中心とした「新婦人協会」が設立されたのも学園創立と同じ1920年であったことに改めて驚きました。当時32歳であった若き学祖はそうした時代のなかで生き、まさに時代に必要とされた人物だったのだと感銘を受けました。

調べたなかで100年前の社会について大きなことがもう一点ありました。それは現在猛威を振っている新型コロナウイルス感染症と同じように、世界的な流行、パンデミックとなったインフルエンザ、いわゆるスペイン風邪が流行したのが、ちょうど100年前であったことです。学園創立の2年前、1918年から流行が始まり1920年まで3回の流行のピークがあり、日本でも全人口の約半数の人が感染し、20-30万人が亡くなったといわれています。流行は3年後にようやく収束を迎えています。

世界的に感染症が流行していたその真っ只中に、32歳で成安裁縫学校を創立したという事実には驚きもしましたし、学祖の強い意志と情熱を感じました。その意思を継いで、今のこの困難を乗り越えなければと強く誓った次第です。歴史的背景を知った今、今まで以上に学祖を身近に感じ、尊敬しています。

小寄新学長としてこれからどのような成安造形大学にしていきたいか抱負をお聞かせください。

芸術系大学の使命として、世界で活躍するクリエイターを輩出したい、というのが私を含め本学教職員の共通した願いであろうと思います。また、学生のみさんの多くも同じ思いを持っているものと確信しています。それを実現するためには、各々の専門性を生き生きとした活力をもって、さらには楽しく追及する環境が大切だと思っています。それから、芸術というのは究極には個性の開花、結実したものだと思いますので、個性を際立たせることも忘れてはいけません。一言でいえば、大人人のすべてが思考と表現において自由であり、活力に満ちている大学でありたい。そうした大学にしたいと考えています。こうした思いを実現する一環として、今年から学生さん向けの新しい制作・活動支援制度を始めます。「SEIANドリーム プロジェクト(学生特別研究助成金)」です。コロナ禍においても元気なキャンパスライフを送ってほしいという願いも込めています。若い感性を生かして、既存の価値観を大転換するような作品や研究を期待しています。

また本学には【キャンパスが美術館】という回遊式ギャラリーの美術館がありますが、大学ギャラリーのあるべき姿として、芸術表現における実験的な役割を意識して運営することも、自由や個性、活力の創出に寄与するのではないかと考えています。

最後に今の学生に求めるものはなんですか？

20年大学教員をやって来まして真っ先に思うのは、自分に自信をもってほしい、ということです。最近、自己肯定感という言葉もよく耳にします。ただし裏付けのない自信ではなく、努力の結果、身に着けた自信です。小さな一つ分野でいいのです。この部分では私が一番だ、と思える分野を持つてほしいと思っています。そのためには努力が必要です。幸い、芸術系大学である本学の学生さんは、一般の大学の学生さんよりも目的意識が明確です。アートやデザインなど自分の興味ある分野を持っています。好きなことを一所懸命にする、先ずそれが大切です。教員になって最初の入試の時、数時間ぶっ続けてデッサンを続ける受験生の皆さんを見まして、このパワーは凄いと驚いたのを今でも覚えています。私には到底できないと毎年感動しているんです。努力をして身に着けた自信は、何物にも縛られない自由な表現を生み出す力となります。これは先ほどいきました個性の表出ということにつながります。努力が自信を生み、それが個性的表現につながる。学生さんには自信を持って歩む人生を過ごして欲しいと願っています。

最後になりますが、大学の役割は教育、研究、そしてそれらを通しての社会への貢献にあります。この根幹部分をこれからも忘れず教職員一同、職務を遂行いたしますので、どうか今後ともご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。





## 芸術研究と社会を結ぶ、未来社会デザイン共創機構が誕生

社会との共創により、芸術研究を深化・拡張させ、より良い未来社会の実現を目指すことを目的に附属芸術文化研究所を改組し、「成安造形大学 未来社会デザイン共創機構」が2021年4月に誕生しました。学生・教員の研究活動の活性化や社会との共創関係構築を目指します。



### —SEIANドリームプロジェクト—

未来社会デザイン共創機構では、学生の研究活動の活性化を目的とした企画第一弾として、「SEIANドリームプロジェクト(学生特別研究助成金)」を実施しています。本学の学生から卒にとらわれない独創性豊かな研究・制作プロジェクトを募集し、今年度は、4件採択されました。採択プロジェクトには、総額100万円の研究・制作資金の助成支援や教員が相談、指導を行います。また、各種外部団体やスポンサー企業とのマッチングなどの活動支援を行っています。

## 成安造形大学 卒業制作展2021

令和2年度の卒業制作展2021は、2020年5月にリニューアルオープンした京都市京セラ美術館(旧京都市美術館)にて、4年ぶりに各領域の作品が一堂に集結した展覧会として開催いたしました。会場では5領域19コース231名の学生たちが創意工夫を凝らした多彩な作品を展示し、多くの来場者で賑わいました。また関連イベントとして、空間デザイン領域コスチュームデザインコースによるファッションショー SEIAN COLLECTION 2021を開催いたしました。今回はコロナ禍での開催となりましたが、充分に感染症対策を実施し、無事終了することができました。なお、このような状況下のため残念ながらご来場いただけなかった方向けに、アーカイブコンテンツを作成、公開しております。ぜひ、ご視聴ください。

『成安造形大学 卒業制作展2021』アーカイブのご案内  
<https://www.seian.ac.jp/news/event/37942.php>



会場 | 京都市京セラ美術館 会期 | 2021年1月28日[木] - 1月31日[日]

出展 | 5領域 19コース

・総合領域

デザインプロデュース

・イラストレーション領域

メディアイラスト / アートイラスト / デジタルイラスト

マンガ / 絵本 / アニメーション / 3DCG / フィギュア・トイ

風景イラスト / ネイチャーイラスト

・美術領域

日本画 / 洋画 / 現代アート

・メディアデザイン領域

写真 / グラフィックデザイン / 映像・放送

・空間デザイン領域

コスチュームデザイン / プロダクトデザイン / 住環境デザイン

[関連イベント]ファッションショー SEIAN COLLECTION 2021

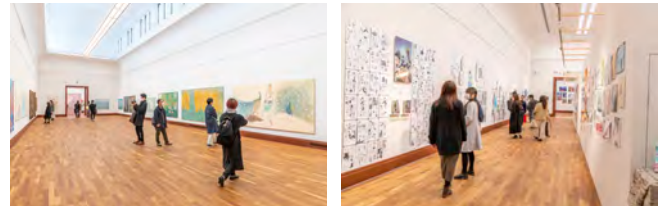
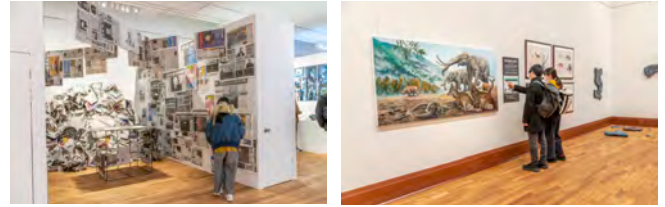
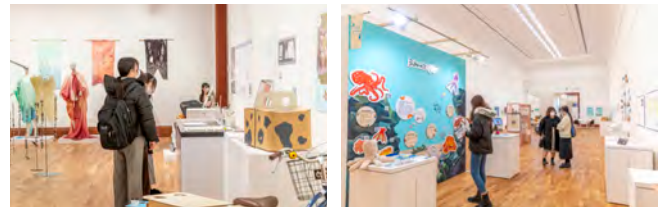
会場 | 京都府立府民ホール・アルティ 会期 | 2021年2月10日[水]

出展 | 空間デザイン領域 コスチュームデザインコース

## 滋賀県立信楽高等学校とパートナーシップ協定を締結

令和2(2020)年12月17日[木]、滋賀県立信楽高等学校と本学が相互の教育に係る交流と連携を通して、進路に対する意識や学習意欲を高めるとともに、高等学校教育と大学教育の活性化を図るための包括的なパートナーシップ協定を締結しました。滋賀県庁での調印式では、滋賀県立信楽高等学校の恒川真一校長(写真左)と京都成安学園の小林徹理事長(写真右)が協定書にサインをし、相互の発展を目指した連携強化を図ることが互いに確認されました。

### 滋賀県立信楽高等学校と成安造形大学との パートナーシップ協定 調印式



## 地域連携推進センター

### 滋賀の未来カード「滋賀県基本構想ゲーム『びわスコ』」の制作

2030年のあるべき社会の実現を目指し滋賀県が策定した「滋賀県基本構想」の普及を目的に、2019年度にアナログゲームのプロトタイプ4種を制作。翌年度には児童クラブにてその4種のテストプレイを実施し、最終的には内容理解のための「まるわかりブック」、滋賀県産間伐材を用いたコマやサイコロ等をセットしたボードゲームが完成しました。完成品は県内の児童クラブ100カ所に配布され、子供達が楽しく遊びながら学び、自分ごととして捉え行動様式や意識を変革することを促しています。

取組み期間 | 2019年4月-2021年3月

委託者 | 滋賀県 総合企画部 企画調整課

指導・監修 | 准教授 石川亮 / 教授 大草真弓 / 教授 田中真一郎

参加学生 | 総合領域 3名、イラストレーション領域 2名、美術領域 1名、

情報デザイン領域 5名、空間デザイン領域 1名、地域実践領域 2名



### 日吉大社干支絵馬原画制作

2016年度から日吉大社の入り口にある大絵馬(高さ1.8m、幅2.7m)の原画制作を日本画コースの学生が行っています。

この大絵馬は毎年、新年を迎える際に飾られるもので、酉から制作をスタートし、今年の丑で5年目を迎えました。

檜の板に描いた原画は、日吉大社の西本宮拝殿(重文)に飾られるとともに、参加者が願いを奉納する絵馬の原画としても使用されています。

取組み期間 | 2020年6月-10月

委託者 | 山王総本宮 日吉大社

指導・監修 | 准教授 高田学

参加学生 | 美術領域 1名



## 附属近江学研究所

### 令和3年度 近江学研究所主催の講座にオンデマンド方式を導入しました

成安造形大学附属近江学研究所では、これまで大学内で公開講座や近江学フォーラム会員限定講座を実施してきましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により令和2年度は全ての講座が開催中止となりました。しかし、コロナ禍において外出が困難な状況にあっても近江学を学ぶ機会を継続的に提供していくため、令和3年度はご自宅で安全に受講することができる「オンデマンド講座」を初めて導入。インターネットを通じて全国から近江学を学んでいただくことができるようになりました。

また、インターネット環境や視聴機器等が無い方、機器等の取り扱いが困難な方を対象に、大学内の会場でオンデマンド講座の映像を視聴できる「講座映像視聴会」も開催。視聴会は、皆様が安心・安全にご参加いただけるよう、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を十分に講じた上、参加者の皆様のご協力を得て実施しています。

オンデマンド講座は、配信期間中であれば何度でも視聴できることから、繰り返し視聴して理解が深まったとの声や、ご自宅で視聴できることから、コロナ禍での外出が不安な方や遠方にお住まいの方に好評です。一方で、講師の先生から直接お話を聞きたい、以前のような対面式の講座を開催してほしいとの声も多くあります。来年度以降の講座の運営方法については、皆様のご意見や感染状況を踏まえ近江学研究所運営委員会にて検討を重ねていく予定です。

令和3年10月以降には、下記の3つの近江学フォーラム会員限定講座を実施します。ご興味のある方は、ぜひ近江学フォーラムにご入会ください。(P.19参照)

[オンデマンド講座]

・10月9日[土]-10月17日[日] 配信

「安曇川をめぐる文化財—その立地と成り立ち—」

講師 | 清水安治氏 [安曇川流域文化遺産活用推進協議会]

山本晃子氏 [高島市教育委員会文化財課主監]

・11月13日[土]-11月21日[日] 配信

「川の記憶、川の記録—和邇川流域の暮らしと歴史文化—」

講師 | 高橋大樹氏 [大津市歴史博物館学芸員]

・12月11日[土]-12月19日[日] 配信

「川と観音さま—民衆とともにある観音—」

講師 | 佐々木悦也氏 [高月観音の里歴史民俗資料館学芸員]

[講座映像視聴会]

日時 | オンデマンド講座配信初日 11:00-12:30

会場 | 成安造形大学 聚英館3階聚英ホール

対象 | オンデマンド講座の受講が困難な方のみご参加いただけます



講座映像視聴会の様子

## 令和2年度保育証書授与式

新しく完成したお遊戯室での初めての行事として、令和2年度保育証書授与式を令和3年3月18日[木]に挙行了しました。藤田朋美園長から、園児71名が保育証書を授与されました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため出席者を限定しての挙行となりましたが、天候にめぐまれ、園児たちは新たな希望に向かって本園を巣立っていきました。



## 令和3年度入園式

令和3年度入園式を、令和3年4月13日[火]新しいお遊戯室にて挙行了しました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、出席を園児一人につき保護者お一人に限定し、クラスごとの少人数に分けて執り行いました。今年度は67名が入園し、家庭から離れ社会への第一歩を踏み出しました。



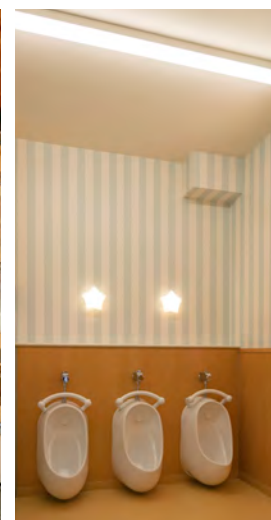
## 思い出ペイント

これまでたくさんの園児たちが育てきた「第2保育棟」。3月から始まる解体・撤去の前に、園児たちが思い出を振り返りながら「ありがとう」の気持ちを込めて、思い思いの絵や言葉で壁や扉を彩りました。



## 新園舎紹介

新棟「令和ひだまりの棟」が完成しました。大きな窓からは明るい光が差し込み、建物全体に木の香りが漂います。安全性と機能性を重視した構造となっており、ウッドデッキからは広い園庭を眺めることができます。園児用トイレには、かわいい星形照明を設置しました。



ごあいさつ

成安造形大学教育後援会会員の皆様、大学関係者の皆様、平素より本会の活動に対しまして、ご理解とご支援を賜り感謝申し上げます。

早くも娘が成安造形大学にお世話になって4年目になります。2年生の時から教育後援会の役員として活動に参加させていただき、本会の先輩の皆様、大学の教職員の方々とともに学生への支援活動を進めてまいりました。

教育後援会は、学びの環境をより良くするために大学運営を応援・協力しています。会報の発行、大学祭のサポート、教育懇談会の運営、学生のグループ展・個展への支援を通じて、学生の活動を支援しています。また研修旅行、生涯学習講座等の活動を通じて、教育後援会会員相互の親睦を深めています。昨年から新型コロナウイルス感染症の影響で活動をやむなく休止にしましたが、新しいやり方を探りながら、時代に合わせた形で活動して行きたいと存じます。

今年、成安造形大学は第29期生として1年生230人、3年次編入生9人を迎えられ、本会の会員数(4月1日現在)は925人となりました。役員会も新メンバーを迎え、計13名で頑張っていきたいと存じます。未熟ながら、今年も宜しくお願い致します。会員の皆様のご健康とご健勝、成安造形大学のさらなるご発展をお祈り致します。



令和3年度 教育後援会会長 | 王海艶

令和3年度 総会報告

成安造形大学教育後援会の令和3年度総会は、昨年度と同様に新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、大学での開催を中止し、書面にて賛否を問う形で実施いたしました。令和2年度事業報告(案)、令和3年度役員・監事選出(案)、令和3年度事業計画(案)など計6議案が付議され、承認されました。詳細については、別刷版「成安造形大学教育後援会 令和3年度総会報告」をご覧ください。

例年は、総会と同日に保護者のための就職セミナー等のイベント、懇談・懇親会を開催しておりましたが、保護者のための就職セミナーについては動画を視聴いただく要領での実施、懇談・懇親会については中止といたしました。

令和3年度 総会議案

- 第1号議案 | 令和2年度事業報告(案)
- 第2号議案 | 令和2年度決算報告(案)
- 第3号議案 | 成安造形大学教育後援会会則の改正について(案)
- 第4号議案 | 令和3年度役員・監事選出(案)
- 第5号議案 | 令和3年度事業計画(案)
- 第6号議案 | 令和3年度予算(案)

令和3年度 役員・監事

会長	王海艶	イラストレーション領域 4年
副会長	金井麻由子	空間デザイン領域 4年
	相川薫子	情報デザイン領域 3年
	長野寿子	イラストレーション領域 3年
	竹田晶世	イラストレーション領域 2年
	橋本範子	総合領域 4年
庶務	徳永啓次	地域実践領域 2年
	佐治和也	イラストレーション領域 1年
	長尾真理子	空間デザイン領域 1年
会計	水島忍	情報デザイン領域 2年
	稲垣尚子	イラストレーション領域 1年
監事	深尾貴美子	空間デザイン領域 3年
	中村千秋	イラストレーション領域 1年

令和2年度 事業報告

令和2年度は、教育懇談会(個別面談)2回、保護者のための就職セミナー1回を開催いたしました。

第1回教育懇談会

令和2年11月14日[土]に成安造形大学にて開催しました。午後から行われた教育懇談会(個別面談)は、115組151名の申込があり、うち交通費の補助対象は61組でした。



第2回教育懇談会・第1回保護者のための就職セミナー

京都市京セラ美術館での卒業制作展の最終日である令和3年1月31日[日]に、JR京都駅前のキャンパスプラザ京都にて開催しました。個別面談の申込は3組3名。岡田修二学長より、大学の現況を説明していただいた後、濱中倫秀キャリアサポートセンター長より就職状況の報告、動画配信にて卒業予定の4年生3名による就職活動体験談の紹介等が行われました。出席者は17名でした。また、この第1回保護者のための就職セミナー時に配信された動画については、後日会員宛に動画のURL、QRコードを記した案内を郵送いたしました。例年はその後に懇談懇親会が開催され、教職員と会員との交流を実施しておりますが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止といたしました。全プログラムの終了後、希望者は卒業制作展会場へ見学に向かいました。



## 学生の活動に対する支援

教育後援会では大学に在籍中の学生が展覧会(個展・グループ展)を開催するにあたり経費を補助する制度があります。令和2年度の申請は以下の通りです。

### 令和2年度 成安造形大学教育後援会 学生支援行事(展覧会)補助金

NO.	展覧会名	開催期間	代表者	領域	学年	開催会場名	所在地	参加人数	来場者数
1	無色透明	令和2年9月1日-2年9月6日	北村侑紀佳	美術	2年	同時代ギャラリー	京都府京都市	4名	280名
2	ONCE IN A BLUE MOON	令和2年12月9日-12月13日	中筋みなみ	美術	3年	堀川御池ギャラリー	京都府京都市	30名	110名
3	Humor	令和3年2月9日-2月15日	森内春香	情報デザイン	3年	恵文社一乗寺店 ギャラリーアンフェール	京都府京都市	1名	200名
4	自我像	令和3年3月2日-3月7日	松本実佑	空間デザイン	3年	MEDIA SHOP   Gallery	京都府京都市	22名	200名

## 令和2年度卒業式

令和2年度卒業証書・学位記授与式が令和3年3月12日[金]に琵琶湖ホテルにて挙行されました。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、来賓・保護者は出席せず、卒業生と一部関係者のみの出席で挙行されました。岡田修二学長より、第25期生231名に卒業証書及び学位記が、研究生3名に修了証明書が授与されました。卒業式に引き続いて行われた学生表彰では、2名の受賞者が読み上げられ、表彰されました。卒業式・学生表彰後、例年は同ホテルにて卒業記念パーティを開催しておりましたが、令和2年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止といたしました。

## 教育後援会HPのご案内

本会の情報はホームページでもご覧いただけます。「成安造形大学教育後援会」で検索してください。<http://kyoikukoen.seian.ac.jp/>



## 令和3年度入学式

令和3年度の入学式は令和3年4月1日[木]に成安体育館にて挙行されました。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、2回に分割しての開催となりました。令和3年度は、新入生230名、3年次編入生9名、研究生10名が入学すると同時に、本会も新入会員をお迎えすることになりました。

## 成安造形大学教育後援会OBOG会 さざなみ会 会報「さざなみ」短信

本会の会報「さざなみ」を、他の団体の会報とともに、京都成安学園園報「SEIAN」(Vol.9)に合冊して発行する予定でしたが、令和2年度につきましては本会の多くの活動が新型コロナウイルス感染症の影響により実施できなかったため、令和3年度については発行いたしません。なお、総会議案の詳細については、別刷版として学園報とともに会員の皆様にお届けする予定です。

## キャリアサポートセンターからの報告とお願い「就職に強い芸大、人生を意識したキャリア形成へ」

### 令和2年度(令和3年3月)卒業生の進路状況

卒業 者数	就職				進学	その他
	希望 者数	就職 者数	就職率 (対就職希望者就職率)	対卒業者就職率		
234人	173人	147人	85.0%	62.8%	19人	68人

注1. 卒業者数には、令和2年9月卒業生3名を含む。

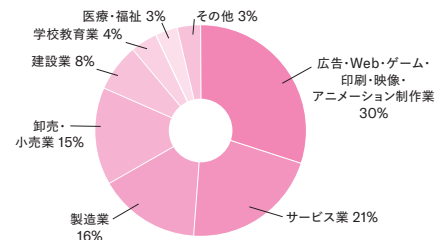
注2. その他は、有期雇用期間が1年未満で週30時間未満、臨時労働者、就職準備中など。

令和2年度卒は、新型コロナウイルス感染症の影響による企業の採用活動中止や延期、合同企業説明会をはじめ例年開催していた就活イベントの中止、選考方法(説明会、面接など)のオンライン化など、これまでの状況とは大きく変わり戸惑いながら就活が始まりました。大学構内への立ち入り禁止期間は、Webによる就職相談、履歴書添削、模擬面接など環境の変化にもいち早く対応しました。6月以降は学内への入構が可能となり、対面での相談や会社説明会など積極的に実施しました。なかなか内定を獲得できず諦めかけた学生もいましたが、4年生向けにサポート企画を積極的に実施し、一人ひとり個別にサポートするとともに卒業後も支援を継続しました。最後まで諦めず学生も取り組んだ結果、就職率は85.0%(昨年より7.4ポイント)となりました。直近5年間の平均就職率は88.5%です。

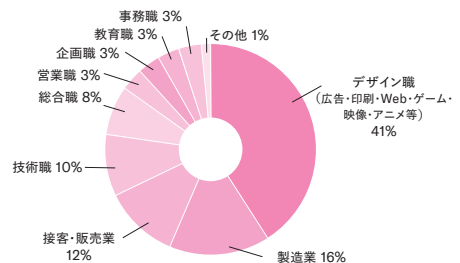
### 4年生の就職状況

4年生(令和3年度卒)の就活は、コロナ禍での2年目の活動となります。採用する企業側もオンラインを活用した会社説明会、採用活動を昨年以上に実施しています。昨年から引き続きコロナ禍により業績が厳しく採用を見送る企業、採用枠を縮小する企業もあり、大学に届く求人が昨年同様減少していることから厳しさを感じています。3年生の1月には合同企業研究会(12社参加)をオンラインで開催し、就職ガイダンスなども例年より1か月以上前倒しで開催しています。早くから就活を始めた学生の中には既に内定を獲得している学生がいる半面、まだ就活をしていない学生もいます。キャリアサポートセンターでは、目標としている業界や企業だけではなく視野を広めた就活をするように、セミナーの開催や個別のアドバイスを行っています。

### 就職者の業種



### 就職者の職種



### 保護者の皆様へ

キャリアサポートセンターは「学生一人ひとりが、芸術を通じて自らの価値に気づき、物事の本質を捉える力を養い、自立(自律)した社会人としての生き方、働き方を実現できる人づくり」をポリシーにしています。正課科目であるキャリアデザイン科目、就職ガイダンス、就職セミナー、サポート講座をはじめ、個別相談(履歴書添削、模擬面接など)は、学生が将来に向けて、自主的に考え、行動するためのきっかけを作ることが目的です。学生一人ひとり目標としていることは違います。キャリアサポートセンターは学生と向き合い一緒に考えていきます。将来に向けて、ご子息、ご息女が悩まれているようでしたら、是非キャリアサポートセンターに相談に行くようにお声がけください。学生自身が一歩前に出ることがとても重要です。

ごあいさつ

いつも同窓会活動にご協力いただき誠にありがとうございます。コロナ禍の影響で、ご苦労されている方々には心よりお見舞い申し上げます。大変な状況の中、活躍する卒業生にはいつもチカラをいただきます。そこで、今回は苦境に負けず活躍する卒業生を取り上げました。ご多忙の中、執筆いただきました皆さまには心から感謝申し上げます。取り上げた方々以外にも活躍する卒業生はたくさんいらして、例えば6月には滋賀県立美術館のリニューアル・オープン記念展「Soft Territory かかわりのあわい」で、武田梨沙さん、井上裕加里さんの活躍を見ることができました。そして、学園創立100周年記念事業であり大学と同窓会の連携強化事業であるセイアンアーツアテン

ションでは、7月に馬場晋作さん、小柳裕さん、中川トラフさんが出展。来たる10月には、岩名泰岳さん、ふなだかよさんが出展予定です。昨年、あいにくホームカミングデーは中止しましたが、こうしてセイアンアーツアテンションで卒業生の活躍を見ることはとても嬉しいことです。もちろんアートだけではなく、様々なジャンルで卒業生が活躍されていて喜ばしいことです。そして、いつも励まされています。一日も早く事態が収束し、もっと活躍できるようになることを心から願っております。皆さまの健康第一に、またお会いできる日を楽しみにしています。  
——成安造形大学同窓会 会長 | 川満真也

同窓会活動報告



オンライン役員会の様子



卒業式にメッセージを贈りました



同窓会活動を発足から振り返りました

令和3年度 第1回役員会をオンラインで開催

6月5日[土]、13名の役員が参加しました。昨年からより多くの方に役員になっていただいたこともあり、同窓会活動を発足から振り返りながら目的を役員間で共有し審議に入りました。5議案が提出され、すべて承認いただきました。今後も一層、気軽に意見交換していただける場を模索していきます。なお会則に基づきこの役員会をもって総会決議としています。

はじめて役員会に参加した役員からひとこと

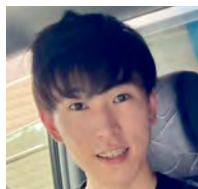
美術領域日本画コースを卒業致しました。初回役員会では、卒業後1日目ということもあり、他役員の意見を傾聴するだけになってしまったのですが、今までお世話になったこの成安造形大学に恩返しをするつもりで、今後は積極的に意見参加を行ってまいります。

——野一色優美(2021年 美術領域卒業)



右も左も分からないまま、はじめての役員会でした。成安をよりよくするためのご意見がいくつもあがりました。私も微力ですが母校のためにお力添えできればと思います。よろしくお祈りします。

——山本拓海(2021年 メディアデザイン領域卒業)



令和3年度 第1回役員会議案

- 第1号議案 | 令和2年度 事業報告(案)
- 第2号議案 | 令和2年度 決算報告(案)
- 第3号議案 | 令和3・4年度 同窓会役員選出(案)
- 第4号議案 | 令和3年度 事業計画(案)
- 第5号議案 | 令和3年度 予算(案)

令和3年度 同窓会役員 ※2013年まではクラス、2014年からは領域となっています。

会長	川満真也	1997年卒 写真		
副会長	草木貴照	1997年卒 芸術計画	宇野君平	1998年卒 立体
	田部井勝彦	2002年卒 映像		
監事	西川学歩	2000年卒 映像	藤井俊治	2006年卒 洋画
委員	金剛地彩子	1998年卒 芸術計画	吉田周平	2004年卒 写真
	明界要介	2005年卒 住環境	脇本慎也	2005年卒 洋画
	岡田美久	2005年卒 芸術計画	大村大悟	2007年卒 彫刻
	磯部実樹	2013年卒 日本画	佐藤雄亮	2013年卒 イラスト
	中南有佳梨	2014年卒 メディア	大西由起	2020年卒 総合
	柴垣大祐	2020年卒 イラスト	中川睦美	2020年卒 イラスト
	上井彩希	2020年卒 美術	饗場健太郎	2020年卒 空間
	都広志	2020年卒 空間	川村晴香	2021年卒 総合
	武村直輝	2021年卒 イラスト	室原牧人	2021年卒 イラスト
	野一色優美	2021年卒 美術	山本拓海	2021年卒 メディア
	王培基	2021年卒 空間		

卒業記念品の贈呈

令和2年度の卒業記念品として、学生会とともにテント1張を大学へ寄贈しました。響心祭などで活躍することでしょう。また、卒業記念パーティが開催できなかった代わりに卒業生にはQUOカードをお配りしました。また、感染拡大防止のため会長が卒業式や入学式に出席できない代わりに、卒業生や新入生にお祝いのメッセージをお贈りしました。

住所に関するお問い合わせについて

会員の住所などのお問い合わせについては、ご本人の了解のもとでお教えしています。お問い合わせの際には、学園報をお届けしております送付状のあて先の下に記載の会員番号にて本人確認をさせていただきます。

## クローズアップ | 国内外から高い評価、澤田知子さん大規模個展「狐の嫁いり」

ずっと夢に見ていた東京都写真美術館での個展「狐の嫁いり」が、3月2日緊急事態宣言が発令されている中スタートしました。日本では初めての大規模な美術館での個展です。展覧会の開催依頼を受けたのは5年前のこと、開催時期に世界が未曾有の状況に陥っているとは思いませんでしたが、たくさんの方々に助けて頂き何とか納得のいく展示でスタートを切ることができました。会期後半で緊急事態宣言の延長による東京都からの要請により突如休館となったものの、展覧会そのものは高い評価を頂くことができました。「狐の嫁いり」展で展示した中に《ID400》という私の実質的なデビュー作と呼ばれている作品があります。在学中に制作したもので、卒業制作展にも出品した23年前の作品です。在学中は《ID400》が世界中の美術館で展示されるようになるとは思っていませんでしたが、作品はいつも私を知らない世界へ導いてくれます。これから次の目標や夢に向かって進んでいきたいと思えます。

——澤田知子(2000年 写真クラス卒業)

澤田さんのお仕事はブレないコンセプトと大胆なアイデアに溢れ、いつも新しい気づきを頂いています。東京都写真美術館での個展のグラフィックデザインも澤田さんの意図をいかに実現するかという挑戦をすることが出来ました。制作のお手伝いを始めて10年の節目に、大変光栄なプロジェクトでした。

——浅野豪(2005年 写真クラス卒業)

2003年度木村伊兵衛写真賞、ニューヨーク国際写真センターのThe Twentieth Annual ICP Infinity Award for Young Photographer 受賞時にもご寄稿いただいた澤田さん。あれから18年——海外からも高い評価を受け続ける澤田さんに、ご寄稿いただきました。さらに、この展覧会の広報物のデザインを手がける浅野さんにもご寄稿いただくことができました。今後も益々活躍されることを、同窓会一同期待しています。



澤田知子 個展「狐の嫁いり」

会期 | 2021年3月2日[火]—5月9日[日]

※緊急事態宣言のため4月25日から中止

会場 | 東京都写真美術館

撮影・ブックデザイン | 浅野豪

## グループ展支援 | 空虚と気配に目を向けた三人展「となりの空いた席」

三人展「となりの空いた席」は、宮下奈都の小説『誰かが足りない』を手がかりに企画しました。小説はレストランにまつわる話で、主人公がある空席に目を向けたところから物語は始まります。その中に出てくる「見えない来客」というキーワードを起点にして、三人の作品の共通テーマである「他者の気配」と、「今ここにはいない誰かに目を向けること」を展覧会のコンセプトとしました。会期中、会場にいない間、在廊している間、「今ここにはいない人」を感じる瞬間がたくさんありました。展覧会を終えた今、「となりの空いた席」は、そこにいない誰か、来るかもしれないし、来ないかもしれない誰かを思い出すための大事な言葉になりました。

今回の展覧会が、ふとした時、そこにいる(いた)かもしれない誰かを思うきっかけとなれば幸いです。

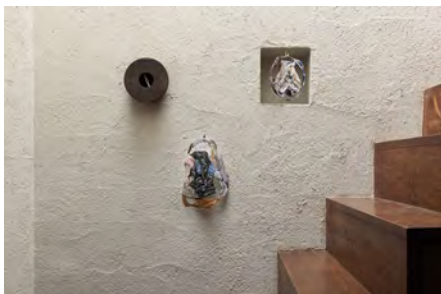
——橋爪ちなつ(2017年 美術領域卒業)

岡本里栄・橋爪ちなつ・三宅佑紀 三人展「となりの空いた席」

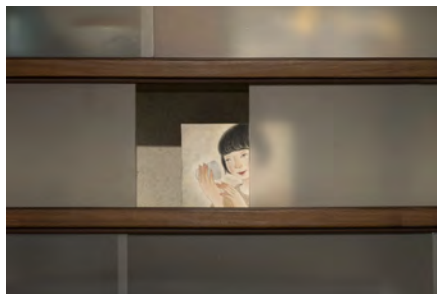
会期 | 2021年5月19日[水]—5月29日[土]

会場 | +2(大阪)

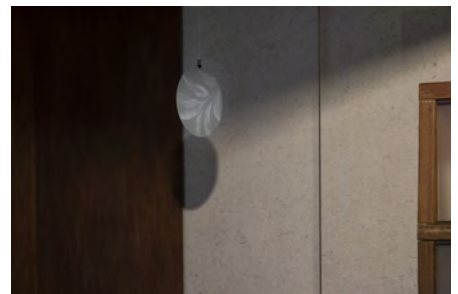
撮影 | オカモトアユミ



岡本里栄(2012年 洋画クラス卒業)  
《Cast-off skin #3》《Shroud or skin #3》



橋爪ちなつ(2017年 美術領域卒業)  
《電話1》



三宅佑紀(2016年 美術領域卒業)  
《夜のスケッチ #10 osmanthus》

グループ展開催に対する補助金制度を設けています。制度の詳細、申請用紙は、<http://www.seian.ac.jp/graduate/kaitsuburi/>でご確認ください。会報の

バックナンバーも閲覧できます。お名前やおところの変更の際は、「会員氏名・住所変更届」で連絡をお願いいたします。(クラス会支援は現在休止しています)

令和3年度 第10回総会報告

京都成安学園役員・教職員同窓会聚英会の令和3年度 第10回総会は、国内外における新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止への対応のため、昨年度第9回総会に引き続き、議案をホームページに掲載し、会員からのご意見を受け付けるとともに賛否を問う方法で実施いたしました。また、役員会も書面により開催いたしました。議案は、令和3年5月31日[月]まで掲載しましたが、会員からは特段のご意見や議案に対する反対の表明はございませんでしたので、すべての議案は役員会提案どおり承認されました。総会議案の詳細につきましては、聚英会のホームページ(聚英会のホームページは成安造形大学のホームページから、[大学案内→[外郭団体/聚英会]へとお進みください])に掲載していますのでご確認ください。

令和3年度 第10回 総会議案(審議事項)

- 第1号議案 令和2年度 事業報告案
- 第2号議案 令和2年度 決算報告案
- 第3号議案 令和2年度 監査報告案
- 第4号議案 令和3年度 事業計画案
- 第5号議案 令和3年度 予算案

第1号議案 令和2年度 事業報告案

- (1)第9回 総会の開催
 

第9回総会の詳細につきましては、令和2年度発行の会報第9号でお知らせしております。
- (2)聚英会会報 第9号の発行
 

本会の会報「聚英会会報」第9号を、他の団体の会報とともに、京都成安学園 学園報『SEIAN』(Vol.8)に合冊して発行いたしました。
- (3)会員親睦行事
 

令和2年度の会員親睦行事は、新型コロナウイルス感染症の収束の見とおしが立たないことから、開催を中止いたしました。

第2号議案 令和2年度 決算報告案

「令和2年度 決算報告書」のとおり。決算報告書はホームページに掲載しております。

令和3年度 新入会員のご紹介

京都成安学園を退任・退職された次の方々を、会員として新たにお迎えしました。山崎清氏(監事)、岸田保氏(成安造形大学 准教授)、小澤園氏(成安造形大学 事務職員)

本会役員の学園監事・特別顧問就任について

- ・令和3年4月1日付けで、本会役員の藤野一郎氏が学校法人京都成安学園監事に就任いたしました。任期は、令和7年3月31日までの4年間です。
- ・令和3年4月1日付けで、本会の草木輝子副会長が、学校法人京都成安学園特別顧問に就任(重任)いたしました。任期は、令和4年3月31日までの1年間です。
- ・令和3年5月29日付けで、本会の辻喜代治副会長が学校法人京都成安学園評議員に就任いたしました。任期は、令和6年5月28日までの3年間です。

京都成安学園創立100周年記念事業関連企画「聚英会展」の開催について

学校法人京都成安学園創立100周年を記念して、学園の記念事業関連企画として、本会主催「学園創立100周年記念聚英会展」を下記のとおり開催いたします。  
 会期 | 令和3年9月21日[火]から10月2日[土]まで(日曜日・月曜日・祝日休館)  
 開館時間 | 11:00-17:00  
 会場 | 成安造形大学「キャンパスが美術館」ライトギャラリー

第3号議案 令和2年度 監査報告案

「令和2年度 監査報告書」のとおり。監査報告書はホームページに掲載しております。

第4号議案 令和3年度 事業計画案

- (1)令和3年度 第10回 総会の開催
 

議案をホームページに掲載し、ご意見を受け付けるとともに賛否を問う方法で実施いたしました。
- (2)本会独自財源の保有に向けた寄付金の募集
 

引き続き、寄付金の募集を行います。
- (3)会員親睦行事の開催中止
 

本年度の会員親睦行事も昨年同様、新型コロナウイルス感染症の収束の見とおしが立たないことから、誠に残念ではございますが開催を中止いたします。
- (4)京都成安学園創立100周年記念事業関連企画「聚英会展」の開催について
 

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、令和2年度の開催を延期いたしました本会主催の記念展覧会「聚英会展」を、令和2年9月21日[火]から10月2日[土]までの会期で、成安造形大学「キャンパスが美術館」ライトギャラリーにて開催いたします。
- (5)聚英会会報 第10号の発行について
 

本会の会報「聚英会会報」第10号を、他の団体の会報とともに、京都成安学園 学園報『SEIAN』(Vol.9)に合冊して発行いたします。
- (6)京都成安学園創立100周年記念事業への協力について
 

世界的な新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため、令和3年度に延期された記念事業の開催に関して、本会としても協力いたします。

第5号議案 令和3年度 予算案

「令和3年度 予算書」のとおり。予算書はホームページに掲載しております。

本会へのご寄付のお礼とお願い

本会は会費制を採用していないため独自の財源がなく、本会の目的に沿った活動が困難になっています。そのため、平成27年度から寄付金を募集いたしております。令和2年度は、会員個人から5,000円のご寄付を頂きました。厚く御礼申し上げます。本会では、第10回総会において、広く会員等に対し本会の活動資金に充てることを目的として、引き続き寄付金を募ることとなりました。  
 つきましては、振込用紙(青色の払込取扱票)を同封いたしておりますので、ご協力の程、何卒よろしくお願い申し上げます。なお、寄付金募集趣意書はホームページに掲載しております。

聚英会寄付金募集要項

寄付金額 | 1口1,000円 ※口数の指定はありません。  
 寄付方法 | 最寄りの郵便局の窓口またはATMから、会報に同封しております青色の「払込取扱票」にてご入金をお願いいたします。誠に恐れ入りますが、振込手数料(料金)は、会員にてご負担ください。  
 その他 | 払込取扱票の「振替振込請求書兼受領書」をもって、本会の領収証に代えさせて頂きます。なお、この寄付金には税法上の優遇措置はありません。ご不明な点は、本会事務局までご照会ください。



寄付者顕彰

学校法人京都成安学園創立100周年記念事業寄付金につきましては、多くの方々からご寄付を賜わり、誠にありがとうございます。また、教育振興や近江学研究所、古本募金などへのご寄付も頂いております。ご寄付頂きました方々のご厚志に感謝し、ここにご芳名を掲載させていただきます。

令和2年度 ご寄付

- 青木伸次様/明石弘子様/浅井祐子様
- 岩切和子様/植田露子様/上田雅康様/梅田千尋様
- 王海艶様/奥田ゆち子様/奥村伴子様
- 学校法人松風学園 彦根総合高等学校様/菊川文様
- 岸野洋様/木村俊夫様/木村至宏様/小池幸様
- 江若交通株式会社 代表取締役 安積正彦様
- 小西志奈様/近藤功様/笹川美穂様/里幸樹様
- 佐藤陽香様/塩田明信様/白石素子様/白鳥堯子様
- 杉山美津子様/成安造形大学学生会様
- 成安造形大学教育後援会様/祖田道子様/外田勲様
- 宅間修子様/竹内慈皓様/竹内三千代様
- 竹村千恵様/田邊真知子様/谷口弘師様/田淵和子様
- 東京成安会様/友田綾子様/中村成臣様
- 西川卓哉様/花山智久様/深谷純一様
- 藤井瑠美様/藤澤勲様/藤本良平様/藤原小夜子様
- 笹塚稲葉様/星野良子様/松崎典子様/松本隆様
- 南元昭治様/宮前慎太郎様/村澤泰雄様/村田博様
- 森田純一様/山木朝恵様/山崎清様

令和3年度 ご寄付

- 芦田泰子様/植田耕治様/エビスヤ画材様/大滝ひかり様
- 大場紀子様/片山ひろ様/株式会社社長村組様
- 株式会社三光商事様/関西明装株式会社様
- 京滋オート・ドアー株式会社様/白石素子様/杉本綾子様
- 清佐ゆかり様/竹崎幸明様/樋口信弘様/前嶋章吾様
- 三宅キャロリン様/有限会社うお安給食様

※五十音順、掲載許可を頂いた方のみ掲載しています。

※令和3年度ご寄付は7月31日現在です。これ以降のご寄付は、次号(第10号)に掲載させていただきます。ご了承ください。

寄付金募集

学園では、令和3年度も学校法人京都成安学園創立100周年記念事業寄付金を募集いたしております。ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

(1) 寄付金募集の目的

大学クリエイティブキャンパス計画と幼稚園遊戯棟等建替事業に充当いたします。

(2) 寄付金募集目標額

1億円

(3) 寄付金の種類

個人1口5,000円 法人1口10,000円

※金額に関わらず、ありがたくお受けいたします。個人、法人とも、税法上の優遇措置を受けることができます。

(4) 寄付金募集期間

令和4年3月31日まで

※本寄付金は、学園の教育環境の整備を目的とするものです。寄付金募集期間に関わらず、できるだけ長く継続的にご支援頂けますと幸いです。

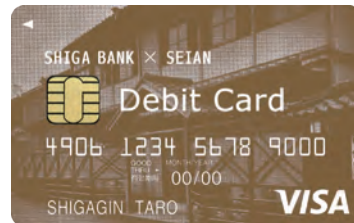
(5) お申し込み方法、返礼品など

ゆうちょ銀行からの振り込みもしくはホームページからの振り込みにてお願いいたします。また、ご寄付を賜りました方に感謝の意を込めまして、返礼品をご用意いたしております。詳細は、成安造形大学のホームページをご覧ください。

SHIGA BANK × SEIAN Visa デビットカード 入会のご案内

京都成安学園では、学校法人京都成安学園創立100周年を記念して、滋賀銀行様の全面的なご協力を得て、SHIGA BANK × SEIAN Visa デビットカードを発行いたしました。カードのデザインは、大正10(1921)年当時の「成安技芸女学校 吉田下阿達町校舎」の写真を使用したもので、他にはない京都成安学園のオリジナルデザインです。

本カードにご入会いただきますと、カード入会支援金がカード発行会社から学園に支払われ、学園の教育研究に充当する仕組みとなっています。案内リーフレットを同封いたしておりますので、ぜひこの機会にご入会ください。



※滋賀銀行の本支店がない地域の方は、このカードのお申し込みができません。案内リーフレットは、滋賀銀行の本支店がある滋賀県、京都府、大阪府在住の方のみに同封いたしております。あしからずご了承ください。

成安造形短期大学同窓会京の会

成安造形短期大学同窓会京の会の令和2年度事業報告と最終決算(令和2年度決算)がまとまりましたのでご報告いたします。

令和2年度 事業報告

令和2年度は、成安造形短期大学同窓会京の会会報「京の会だより」第73号を学園報Vol.8に合冊して発行すること、学校法人京都成安学園創立100周年記念事業の一環として、成安造形大学で計画されているクリエイティブキャンパス計画の取り組みとして、旧短期大学と本会に関する記念碑を大学構内に建立することを計画いたしました。

会報の最終号である第73号は予定どおり発行いたしました。記念碑の建立は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響でクリエイティブキャンパス計画が延期となったため、実施することができませんでした。

令和2年度 決算・会計監査報告

本会の最終決算となる令和2年度決算は、表のとおりです。残余財産1,735,990円は、法人本部の事務局においてお預かりし、令和2年度に実施できなかった記念碑建立の費用に充当することといたしております。

令和2年度 決算書

収入の部 単位 円

	予算額	決算額	差異
前年度繰越金	1,789,118	1,789,118	0
受取利息収入	15	15	0
収入計	1,789,133	1,789,133	0

支出の部 単位 円

	予算額	決算額	差異
印刷費	40,160	40,160	0
通信費	8,983	8,983	0
交通費	4,000	4,000	0
行事費	1,735,990	0	1,735,990
残余財産	0	1,735,990	△1,735,990
支出計	1,789,133	1,789,133	0

成安造形短期大学同窓会京の会 令和2年度会計監査報告書

成安造形短期大学同窓会京の会の令和2年度会計決算について、会計決算書、会計帳簿、伝票、貯金通帳を監査し、正確であることを確認しました。

令和3年3月12日 成安造形短期大学同窓会京の会  
監査担当執行代理人 畠山義隆 ㊞

学校法人京都成安学園 創立記念日について

学校法人京都成安学園の創立記念日は、これまで永年にわたり5月20日としておりました。しかしながら創立記念日の在り方について、学園創立100周年を迎えたことを機に再度検討いたしました。

その結果、学園では従来から「学園でいちばん最初の学校である成安裁縫学校の設定をもって学園の発祥としている」ことに鑑み、京都府知事から成安裁縫学校の設定が認可された大正9(1920)年7月17日を学園創立の日と定め、毎年7月17日を学園創立記念日と位置付けることとし、令和3年度から適用いたしております。

皆様方におかれましては、この度の創立記念日の取り扱いにつきまして、ご理解下さいますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

役員・評議員・特別顧問・教職員 異動等

令和2年度 教職員 退職

[令和2年9月30日付]

堀乃布子氏(大学 任期制助手)

[令和2年11月30日付]

佐々木美紅氏(幼稚園 常勤講師)

[令和2年12月31日付]

小澤園氏(大学 専任事務職員)

[令和3年3月31日付]

岸田保氏(大学 専任教育職員 准教授) / 竹下真優氏(幼稚園 専任教育職員)

濱中倫秀氏(大学 任期制特別任用教育職員 准教授) / 梶浦隼矢氏(大学 任期制助手)

寺田駿志氏(大学 任期制助手) / 服部由空氏(大学 任期制助手)

令和2年度・令和3年度 教職員 新規採用

[令和2年10月1日付]

宇野理加氏(大学 専任事務職員)

[令和3年4月1日付]

石川亮氏(大学 専任教育職員 准教授) / 高田学氏(大学 専任教育職員 准教授)

仁賀果林氏(大学 専任事務職員) / 中谷至宏氏(大学 任期制特別任用教育職員 教授)

Henry Dutton Foster Jr氏(大学 任期制特別任用教育職員 准教授)

中川譲氏(大学 任期制特別任用教育職員 准教授)

田口真太郎氏(大学 任期制助教) / 伊藤和美氏(大学 任期制助手)

片岡萌子氏(大学 任期制助手) / 丹羽彩乃氏(大学 任期制助手)

梅田治子氏(幼稚園 常勤講師) / 清水美帆氏(幼稚園 常勤講師)

京都成安学園 役員

岡田修二 | 令和3年3月31日付けで任期満了により大学長ならびに第1号理事を退任し、令和3年4月1日付けで第3号理事に就任。

小峯善通 | 令和3年4月1日付けで大学長ならびに第1号理事に就任。

山崎清 | 令和3年3月31日付けで任期満了により監事を退任。

藤野一郎 | 令和3年4月1日付けで監事に就任。

役員現員12人(1人増)

理事長	小林 徹	
専務理事	山下英利	
理事	小峯善通	令和3年4月1日 就任(新任)
	岡田修二	令和3年4月1日 就任(選任条項変更)
	畠山義隆	
	岩本洋子	
	目片信悟	
	山田崇	
	人長信昭	
	西久松吉雄	
監事	三浦常治	
	藤野一郎	令和3年4月1日 就任(新任)

京都成安学園 評議員

評議員現員21人(1人増)

第1号評議員 法人の職員	橋詰英樹	
	泊博雅	令和3年4月1日 就任(新任)
	藤田朋美	
第2号評議員 卒業生	川満真也	
	越谷匠邦	
第3号評議員 理事	小林徹	
	小峯善通	令和3年4月1日 就任(選任条項変更)
第4号評議員 学識経験者	坂井昇	
	山本昌和	
	岩本洋子	
	目片信悟	
	石丸正運	
	山田崇	
	花山智久	
	木村至宏	
	岸野洋	
	中村俊策	
	松本隆	
佐藤祐子		
小山昌英		
辻喜代治	令和3年5月29日 就任(新任)	

京都成安学園 特別顧問

令和3年4月1日付で、京都成安学園の特別顧問に、草木輝子氏(元成安幼稚園園長)、大野俊明氏(成安造形大学名誉教授)、牛尾郁夫氏(元理事・元成安造形大学学長)を再任いたしました。任期は、令和4年3月31日までです。

成安造形大学 副学長

副学長の氏名	担当する職務	備考
泊博雅 (芸術学部 教授)	1 キャンパスが美術館に関する校務 2 キャリアサポートに関する校務 3 研究・連携支援に関する校務	学校教育法(昭和22年法律第26号)第92条第4項に基づき「学長を助け、命を受けて校務をつかさどる」副学長
金澤徹 (芸術学部 教授)	1 入学及び広報に関する校務	「学長を助ける」副学長

永年勤続表彰 令和3年度表彰者(表彰式 令和3年6月9日)

[勤続10年表彰]

吉田周平氏(大学 企画部入学広報課長)

[勤続20年表彰]

小峯善通氏(大学長)

金澤徹氏(大学 副学長)



成安造形大学 卒業生子女授業料等減免制度

成安造形大学では、①成安造形大学 ②成安造形短期大学ならびに成安女子短期大学を含む前身の学校 ③京都成安高等学校ならびに成安女子高等学校を含む前身の学校 ④京都成安中学校ならびに成安女子中学校を含む前身の学校 ⑤成安幼稚園を卒業・卒園された方の2親等以内の血族に当たる方または本人が受験される場合、入学検定料、入学金の免除及び授業料を20%減免する制度を設けています。該当する方が成安造形大学を受験される際には、成安造形大学入学広報センターまでお問い合わせください。

※申請時期は、入学1次手続き時です。※本学が設ける他の減免制度(学祖特別、姉妹校、パートナーシップ協定校、指定校、指定枠、特待生)との併用は不可とします。

成安造形大学 入学広報センター 〒520-0248 滋賀県大津市仰木の里東4-3-1  
Tel. 077-574-2119(直通) Fax. 077-574-2120

## 伊藤久三郎画集をお分けいたします

伊藤久三郎先生は15年の間、成安女子短期大学に在籍され、常に学内で敬愛された先生でした。この「伊藤久三郎画集」は、成安女子短期大学伊藤久三郎画集編集委員会により編集され、昭和55年12月20日に成安女子短期大学総合芸術研究所が800部限定で発行したものです。

発行から40年以上が経過したことから、学園として保存する一定部数を除いて、学園に縁のある方で、希望される方にお分けすることといたしました。

数に限りがあることから先着順で、お一人様1冊とさせていただきます。おハガキもしくはお電話にて下記宛にお申し込みください。配送を希望される場合は送料のみご負担ください。宅配便の着払いで発送します(送料の目安は関西圏で1,150円程度、お届け先によって異なります)。大学まで取りに来られる場合は、送料は不要です。

申込先 | 〒520-0248 滋賀県大津市仰木の里東4-3-1

学校法人京都成安学園 法人本部 Tel. 077-574-2111(代表)

申込方法 | 郵便番号、ご住所、お名前、お電話番号を明記またはお伝えください。また、宅配による配送か、大学に取りに来られるかについても教えてください。



## 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)への対応について

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の感染拡大とそれに伴う緊急事態宣言の発出などにより、学園ならびに設置校では、学生、園児、教職員の安全を最優先することを基本方針として、状況の変化に応じた対策を講じています。

成安造形大学においては、令和2年度の卒業証書・学位記授与式を前年度と同様に卒業生と教職員のみ出席者を限定し、かつ、短時間で挙行了しました。また、卒業記念パーティーも中止しました。

令和3年度の入学式は新入生と教職員のみ出席で、かつ、2回に分けて挙行了しました。授業は、対面式とオンライン授業を組み合わせて実施しています。令和3年度の新入生から、全員にノート型パソコンを貸与するなど、オンラインによる遠隔授業の環境整備などに努めています。

施設に関しては、教室の換気扇を順次24時間稼働のものに変更することや、事務室などにアクリル板や飛沫防止シートを設置することのほか、共用部分は毎朝消毒するなどの対策を講じています。

また、学費減免制度の適用範囲の拡大や学内奨学金及び短期貸付金制度の拡充、学費延納・分納期限の延長など経済的に学びを支援する措置も継続して講じています。

成安幼稚園においては、令和2年度の保育証書授与式を卒園児と卒園児1名につき保護者1名、教職員のみ出席者を限定し、新園舎の遊戯室において挙行了しました。令和3年度の入園式は入園児と入園児1名につき保護者1名、教職員のみ出席で、かつ、1クラスごとに3回に分けて挙行了しました。また、施設や備品などの消毒や換気の徹底、登園時のサーモグラフィーによる体温測定、アクリル板の設置なども行い、密を防ぐよう保育環境を工夫し、安心安全な保育環境の確保に努めています。

## 成安造形大学附属近江学研究所からのお知らせ

### 令和3年度近江学フォーラム会員募集

成安造形大学附属近江学研究所では、近江学フォーラムの会員を募集しています。令和3年度は、新型コロナウイルス感染症への対応により、会員限定講座をオンデマンド方式で実施しています。遠方の方もインターネットを通じて近江学を学んでいただくことができます。

滋賀県(近江)の持つ豊かな自然と歴史、文化に対し、興味・関心のある方、ご自身の持っておられる知識や見聞を深めたい、広げたいとお考えの方は、是非、本会会員にお申し込みください。

成安造形大学学生・卒業生及びその保護者(大学同窓会・教育後援会・さざなみ会会員)、聚英会の皆様は「学園会員」の対象となり、年会費3,000円(通常5,000円)でご入会いただけます。

また、学園会員のご家族も「家族会員」として同額(年会費3,000円)でご入会いただくことが可能です。

令和3年度の近江学フォーラムは、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じながら、会員限定講座や会員限定現地研修を実施しています。

その他、会員の皆様には近江学研究所主催公開講座の無料受講・文化誌『近江学』最新号など刊行物の贈呈、大学内施設の利用など様々な特典があります。(新型コロナウイルス感染症への対応により、大学内施設が利用休止となる場合があります。ご了承ください。)

### 成安造形大学附属近江学研究所『紀要』第10号発行

成安造形大学附属近江学研究所の研究活動をまとめた『紀要』第10号をWebで公開しています。バックナンバーも下記のURLからご覧いただくことができます。第11号は令和4年3月に発行を予定しています。



<https://omigaku.org/database#kiyou>

### 文化誌『近江学』第12号好評発売中



成安造形大学附属近江学研究所では、近江に関する幅広い分野の第一人者が、多様なテーマで「近江」の地域文化を内包する歴史と美を考察する文化誌『近江学』を発行しています。前号よりデザインをリニューアル。デザイナーとして卒業生の塩谷啓悟氏、編集者としてアートディレクターの玉置慎輔氏をむかえ、より一層読みやすく写真の美しい誌面となっています。

最新刊は第12号。特集は「川とはぐくむ」です。現在、各書店・インターネット

書店で好評発売中です。定価1,800円(消費税別)。バックナンバーも含めて、近江学研究所でも販売しています。

※次号第13号のテーマは近江の祭です。令和4年1月に発刊を予定しています。

### 成安造形大学附属近江学研究所

〒520-0248 滋賀県大津市仰木の里東4-3-1

Tel. 077-574-2118 Fax. 077-574-2120 E-mail. omigaku@seian.ac.jp



近江学HP

<https://omigaku.org/>



近江学Twitter | @omigaku

<https://twitter.com/omigaku>



近江学Instagram | @bunkashi\_omigaku

[https://www.instagram.com/bunkashi\\_omigaku/](https://www.instagram.com/bunkashi_omigaku/)

## 京都成安学園の概要

### 京都成安学園の発祥と学祖

京都成安学園は、大正9(1920)年、学祖 瀬尾チカが京都市に「成安裁縫学校」を設立したことを発祥としています。以来、今日まで、設置したすべての学校に、建学の精神である「成安」という名称を冠しています。

### 京都成安学園 建学の精神「成安」

京都成安学園 建学の精神、その由来は「成安」の名にこそある。「成」とは、成し遂げること。「安」とは、安寧であること。つまり「成安」とは人の和を大切に、一人ひとりが自己の使命を追求し、全うし続けることを通じて、心安らぐ平和な社会をつくることに貢献するという意味である。

### 京都成安学園 校訓——学祖のこぼれ「誠と熱」

「誠と熱」とは、学祖 瀬尾チカが強い信念と行動力で人生を切り拓いた自らへの証であると同時に、真摯さを失わず、弱者への想いを抱き続けるという誓いの言葉である。

さらにこの言葉は、成安に集う者たちの心をひとつにする学園の訓でありながら、それぞれの人生の長きを、正しく強く生きぬく力を授けてくれる。そしてその力こそが、学園のみならず広く社会を豊かにするのだと。

### 設置する学校

#### 成安造形大学

基本理念(教育理念)|「芸術による社会への貢献」  
学部・学科|芸術学部芸術学科  
開設|平成5年  
所在地|〒520-0248 滋賀県大津市仰木の里東4-3-1  
定員|820名  
現員|921名(令和3年5月1日現在)

#### 成安幼稚園

基本理念|「豊かな創造力と健やかな体、たくましい自立心を育てる」  
開設|昭和50年  
所在地|〒617-0002 京都府向日市寺戸町八反田32-1  
定員|314名  
現員|176名(令和3年5月1日現在)

## 各団体事務局からのお知らせ

- ◎お名前やおところの変更、おくやみについてのご連絡をお願いいたします。
  - ◎大学同窓会では、会員の慶弔に際して電報をお届けいたしております。ご結婚の際などは事務局までお知らせください。
  - ◎大学同窓会では、会員の皆様から同期会、クラス会、展覧会、入選・入賞などの情報の提供や投稿などをお待ちいたしております。
  - ◎各会事務局へのご連絡は「郵便」「電話」「Fax」もしくは「E-mail」にてお願いいたします。
  - ◎各会事務局へのご連絡に際しては「大学同窓会事務局」「教育後援会事務局」「さざなみ会事務局」「聚英会事務局」と明記してください。
- ※成安造形短期大学同窓会京の会に関するお問い合わせは、法人本部(連絡先は下記事務局と同じです)までお願いします。

### 事務局連絡先

〒520-0248 滋賀県大津市仰木の里東 4-3-1 成安造形大学 ○○○会事務局(各会事務局名を明記してください)  
Tel. 077-574-2111(代表) Fax. 077-574-2120 E-mail. soumu@seian.ac.jp

### 個人情報の取り扱いについて

各団体の会員情報は、各会と学園において共同で管理しています。学園では、情報セキュリティ基本規程などに基づいて情報を保全しています。詳細については、大学のwebサイトにてご確認ください。大学同窓会事務局、聚英会事務局では、皆様のご連絡先に関するお問い合わせについては、ご本人の了解がある場合に限りお伝えしています。※各会事務局へのご連絡の際は、おところ、お名前、会員番号を明記してください。会員番号は、学園報をお届けしている送付状に印字しています。

## 成安造形大学 令和4年度 入学試験 [詳しくは入学広報センター Tel. 077-574-2119(直通)まで]

### 総合選抜入試

- [2期]〈体験授業方式〉  
エントリー期間|令和3年9月13日[月]~9月24日[金](必着)  
試験日|令和3年10月2日[土]
- [3期]〈面接方式〉  
エントリー期間|令和3年10月25日[月]~11月1日[月](必着)  
試験日|令和3年11月7日[日]  
※オンライン面接 11月6日[土] 地域実践領域のみ
- [4期] 特待生〈実技方式〉  
エントリー期間|令和3年11月5日[金]~11月11日[木](消印有効)  
試験日|令和3年11月20日[土]
- [5期]〈面接方式〉  
エントリー期間|令和3年11月19日[金]~11月30日[火](消印有効)  
試験日|令和3年12月4日[土]  
※オンライン面接 12月5日[日] 地域実践領域のみ

### 特別選抜入試

- [1期]〈面接方式〉外国人留学生・海外帰国生・社会人  
出願期間|令和3年9月13日[月]~9月17日[金](必着)  
試験日|令和3年10月3日[日]・予備日10月2日[土]
- [2期]〈面接方式〉外国人留学生・海外帰国生・社会人  
出願期間|令和3年11月12日[金]~11月25日[木](必着)  
試験日|令和3年12月4日[土]・予備日12月5日[日]

### 一般選抜入試

- [1期]〈面接方式・実技方式〉  
出願期間|令和4年1月4日[火]~1月17日[月](消印有効)  
試験日|面接方式 令和4年2月5日[土]  
※オンライン面接 2月6日[日] 地域実践領域のみ  
実技方式 令和4年2月6日[日]
- [1期] 特待生 所得制限型〈大学入学共通テスト利用方式〉  
出願期間|令和4年1月4日[火]~1月17日[月](消印有効)
- [1期] 特待生 所得制限型〈実技方式〉  
出願期間|令和4年1月4日[火]~1月17日[月](消印有効)  
試験日|令和4年2月6日[日]
- [2期]〈面接方式・実技方式〉  
出願期間|令和4年2月7日[月]~2月14日[月](消印有効)  
試験日|面接方式 令和4年2月23日[水・祝]  
※オンライン面接 2月20日[日] 地域実践領域のみ  
実技方式 令和4年2月23日[水・祝]
- [2期]〈大学入学共通テスト利用方式〉  
出願期間|令和4年2月7日[月]~2月14日[月](消印有効)
- [3期]〈大学入学共通テスト利用方式〉  
出願期間|令和4年2月28日[月]~3月15日[火](必着)

※総合選抜入試(2期)以外は、他大学との併願が可能です。  
※大学入学共通テスト利用における大学入学共通テストは令和4年1月15日[土]・16日[日]に実施されます。

## 成安幼稚園 令和4年度 園児募集 [詳しくは成安幼稚園 Tel. 075-933-2218まで]

### 入園願書の受付(入園申込)

令和3年10月1日[金] 午前8時から開始 会場|成安幼稚園 事務室